


【7つの基本目標】

1 安全・安心分野


安全・安心に暮らせる人にやさしいまち



- 防災・減災対策の充実
- 消防・救急体制の強化
- 交通安全対策の充実
- 防犯・消費生活対策の充実
- 原子力災害対策の推進

2 健康・福祉・医療分野


いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち



- 健康づくり・健康管理の推進
- 医療体制の充実
- 子育て支援の推進
- 高齢者福祉の推進
- 障がい者福祉の推進
- 地域福祉の充実

3 産業・雇用分野


地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち



- 商業の振興
- 工業の振興
- 農林業の振興
- 観光の振興
- 雇用環境・就労環境の充実
- 再生可能エネルギーの推進

4 教育・生涯学習分野


心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち



- 生きる力と思いやりを育む教育の充実
- 青少年の健全な育成
- 生涯学習社会の実現
- 文化・スポーツの振興
- 歴史や伝統文化の保存・継承

5 都市基盤分野


やすらぎと快適さのある住みよいまち



- 魅力ある街並みの形成
- 快適な道路網の整備
- 良好な居住環境の整備
- 公共交通の充実
- 安全で安定した水の供給
- 衛生的で快適な下水道の整備

6 環境分野


自然と共生し、潤いのある環境を未来につなぐまち



- 資源循環型社会の形成
- 地域環境の保全
- 緑豊かで身近な自然環境の保全と創出

7 コミュニティ・行財政分野

地域のふれあいと支え合いで共に創るまち



- 市民との協働による地域づくり
- 人権尊重・男女共同参画社会の推進
- 多様な交流と連携の推進
- 開かれた市政の推進
- 効果的・効率的な行政運営の推進
- 健全な財政運営の推進

Interview②

計画をいかに実行していくかがポイント



角田千恵子さん  
Kakuta Chieko  
(金勝寺)

審議会には、様々な分野の方が参加していて、各自が白河の将来を真剣に考え、意見を出し合いました。計画は実行の部分が見えにくいので、いかに形に表して見せることができるかが重要だと思います。この計画を実行していけば、白河は人が集うにぎわいのあるまちになると思います。



◎特集 第2次総合計画  
10年後にあるカタチ

総合計画は、すべての計画の基本となるもので、行政運営の指針となる計画です。そこには、白河の10年後の姿と、それを目指すために行うべきことが書かれています。今月号では、「第2次総合計画」の概要をお知らせします。

1 総合計画の策定経過

▶総合計画審議会による審議  
総合計画審議会は、市長からの諮問に応じて総合計画に関する事項を調査審議することを目的に、条例に基づいて設置するものです。今回の委員は、学識経験者1人、市内の様々な分野の団体等から推薦を受けた方11人、公募で選ばれた市民の方3人の合計15人の方が務めました。平成24年9月から2月にかけて会議を開催、各委員から多くの意見が出され、活発な議論が交わされました。2月27日に、その成果をまとめた答申書が、山川充夫会長から鈴木市長に提出されました。

▶地域協議会等に対する説明会の開催  
地域協議会（白河・表郷・大信・東の各地域）等の委員に、計画の中間案を説明し、意見交換を行いました。

▶市民意識調査等の実施  
市民満足度調査、子どもアンケート調査、子どもまちづくり研究会（中学生のまちづくりに対する率直な意見や提案等を計画に反映するために実施、市内8校の中学3年生22人が参加）、パブリックコメント（意見公募）などを実施し、皆さんの意見を伺いました。

2 総合計画の期間

- 基本構想  
平成25年度から平成34年度までの10年間
- 前期基本計画  
平成25年度から平成29年度までの5年間

3 目指す将来の姿

▶まちづくりの理念

- 1 安全・安心でやすらぎのあるまち
- 2 活気と魅力にあふれ、愛着と誇りを持てるまち
- 3 一人ひとりの絆とみんなの力で輝く未来をつくるまち

▶将来像  
みんなの力で未来をひらく 歴史・文化のいきづくまち 白河

4 基本目標および計画の実現に向けた基本的な考え方

目指す将来の姿の実現に向けて、総合的かつ体系的な施策展開を図るため、7つの基本目標を定めます。

Interview①

対等の立場で、ともに協力し合い役割を果たすまちに



鷹栖恵里さん  
Takanosu Eri  
(道東)

市のことは行政がやるのが当たり前と思うのではなく、「行政と市民は対等の立場」という意識を持つことが重要だと思います。意見を出すことは誰にでもできることなので、多くの方がどんどん市政に参加するまちになってほしいです。そうすれば白河は、素晴らしいまちになると思います。

「総合計画審議会」公募委員に聞く！

10年後の白河は...

公募委員として審議会に参加した2人に話を伺いました。